

(1) 学び育てるまち

- 学1 安心して子育てができる環境を目指します
- 学2 充実した教育が受けられる環境を目指します
- 学3 地域や世代を越えて、皆が学べる環境を目指します

このまちに住み続ける選択をしてもらうために安心して子どもを育てられる環境を整えることを目指します。また、これからの教育は、急速に変わる社会に対応した人間力を養うことが必要だと言われており、子どもたちの個々の興味や能力に合わせた学びの選択肢をICTなども活用しながら提供していくことを目指します。そして、まちとしての魅力や活力を維持し、生み出していくためには、皆が、世代や地域を越えて、つながり、学び合うことが必要です。そんな学び合える空気感、仕組みや場があるまちを目指します。

【構成する施策】

結婚、妊娠、出産、子育て、教育、食育、木育、読書

(2) 誇れるまち

- 誇1 ふるさとの宝を磨き、輝かせ、次世代へつなぐことを目指します
- 誇2 感じたい、訪れたいと思えることを目指します

海の幸、山の幸が豊かで住みやすい松浦。自然を大切に守りつつ、その中で育まれてきた暮らしや景観、松浦水軍をはじめとする歴史、特色のある企業など、ふるさとの宝を住民皆で磨き、輝かせ、次世代に継承することを目指します。体験型学習を支える受入先の確保、IoT技術等を活用した鷹島、福島や離島、蒙古襲来に関する歴史をはじめとした観光資源の情報発信や観光メニューの開発、使われていない住宅など未利用資産の活用などを通じて、松浦を感じる人、訪れる人が増えるまちを目指します。これら今あるものを活かしながら、新しい時代に応じた新しい価値を住民皆で創り出し、新しくも懐かしい魅力あるまちにしていこうことを目指します。

【構成する施策】

文化財の保存・活用、歴史、自然景観整備、まちなみ整備、観光振興

(3) 仕事をつくるまち

仕1 日本や世界を支える産業が生まれ、育つ環境を目指します

仕2 皆が松浦の産業を理解できることを目指します

労働力確保、規模拡大や多角化、企業間や研究機関、教育機関との連携などにより特色ある松浦の産業を活性化し、日本、世界を支える松浦を目指します。また、U I J ターン者を呼び込むための、IoTを活用した次世代の仕事の創出や、農林水産業の後継者を増やすための稼げる一次産業づくりなど、新しい産業の構築も目指します。加えて、これらの産業が地域に暮らす住民とつながり、意識、情報を共有することで、「松浦の産業」として根付くまちを目指します。

【構成する施策】

1次、2次、3次産業振興（産業強化、新産業創出、企業間等連携、収益性向上、人材育成、後継者対策）

(4) 未来へ続くまち

未1 住みたい、住み続けたいような環境を目指します

未2 戻って来たいような環境を目指します

松浦市が将来にわたり続いていくまちとなるためには、人々が集うまちであることが重要です。そのためには、皆が松浦を誇りに思えるようになることや、松浦で暮らせば成長できる、何かができると評価されるようになることが必要です。ここに住みたい、一度離れても、また戻って来たい、松浦に縁がなくても、このまちに住みたいと思ってもらえるまちを目指します。

【構成する施策】

移住、定住、ふるさと教育、郷土愛の醸成

(5) 安心・幸せのまち

- 安** 1 皆が分け隔てなく、快適で幸せに暮らせる環境を目指します
- 安** 2 仕事や生活のための基盤が整っている環境を目指します

住んでいる人たちがそれぞれが幸せを感じながら生き生きと安全に安心して暮らしていけることが大切です。

例えば、提供されるサービスやモノを誰もが容易に利用できる仕組みを作ったり、いろいろな人が働きやすい環境を整えたり、支援が必要な人や災害等の緊急時に対して、お互いが支え合ったり、地域で支えたりできる仕組みを構築します。このように誰もが快適で幸せに暮らせるまちを目指します。

併せて、産業や生活の基盤を支え、自然災害にも耐えうるために必要な道路、交通網、情報通信網、公共施設等の整備、更新が行われ、人口が減少する中でも持続可能なまちを目指します。

【構成する施策】

医療、福祉、介護、生活、人権、環境、消防、防災、交通政策、社会の基盤づくり・長寿命化

(6) 皆でチャレンジするまち

- 比** 1 ひとが集い、語り合い、つながることのできるコミュニティを目指します
- 比** 2 誰もが認め合い全員でチャレンジできる環境を目指します
- 比** 3 小学校区を対象とした協働によるまちづくりを目指します

これから来る時代は、人口減少だけをとっても、今までに経験したことがない時代がやってくることが予想されます。加えて、人口の減少と反比例するかの様に情報技術は私たちの予想を上回るスピードで進展しています。

厳しい10年となるかもしれませんが、これに立ち向かって、松浦があり続ける、発展していくためには「ひと」の力を最大限発揮することが必要不可欠です。

人と人のつながりを大切に、年齢、地域、性別を越えて市民、企業、教育機関、行政などあらゆる主体が隔たりなく繋がることで、私たちがやるべきこと、できること、解決できること、盛り上げられることがきっと見つかります。

そして、見つかったら、失敗もあるかもしれませんが動いてみる、動かしてみる、応援する、後押しする。

まちを元気にすることができる「チーム松浦」となり、人が集い、語り合い、やりたいこと、やるべきことにチャレンジする。そしてそれを応援する仕組みを構築し、チャレンジを支える松浦となることを目指します。

【構成する施策】

多様な主体による社会参加、支え合う人づくり、地域づくり

(1) 学び育てるまち



学1

結婚～子育ての各段階で切れ目のない支援を行い、安心して結婚、出産、子育てができるまちにします

学2

新しい情報化時代の学びができる学校を目指します

学2

乳幼児期における発達の段階に応じた質の高い教育・保育が受けられるまちにします

学1

家庭の経済状況にかかわらず、全ての子どもが安心して学校に行けるようにします

学1

松浦のおいしくて安全な学校給食を安く提供します

学2

子どもの「なぜ？」を大切に、「できた！わかった！」につながる授業を目指します

学2

子どもたちの命を大切に、思いやりの心、粘り強い心を育みます

学1

子育てする全ての人々が様々な支援を受けられるまちにします

学2

早寝・早起き・朝ごはん、たくましく元気な子どもを育てます

学2

幼稚園（保育園）・小学校・中学校がしっかりと手を繋ぎ、子どもたちの成長を皆で支えます

実施計画

実施計画

- <具体的な計画>
- ・教育振興基本計画
 - ・木育推進計画
 - ・まち・ひと・しごと創生総合戦略
 - ・子ども・子育て支援事業計画
 - ・都市計画マスタープラン
 - ・読書活動推進計画

学1

「木」がもたらす文化を再発見し、生活の中に木が取り入れられた、「木育」のまちにします

学3

自ら求め、学び合う心を培う生涯学習活動を推進します

学3

将来の歴史的資産を活かしたまちづくりの取り組みを、市民の方々と共に行います

学3

読書活動を推進し、全ての世代が本と親しむまちを目指します

(2) 誇れるまち



誇り 1

将来の港湾機能の整備充実の取り組みを、市民の方々と共に行います

誇り 1

グローバルな活躍をした松浦水軍の伝統や誇りを未来に伝えます

誇り 1

松浦市産品戦略を推進します

誇り 1

ふるさとに伝わる伝統芸能を大切にします

誇り 1

魅力ある体験メニューを充実させます

誇り 1

安全・安心なまちとなるよう、空き家を減らす支援を行います

誇り 1

“食”をテーマとしたグルメと交流のまちを目指します

誇り 1

地域の特性を活かし、地域全体で農業と農地を守っていく取り組みを推進します

誇り 2

住んでいる人も訪れる人も楽しむことができるイベントを開催します

< 具体的取り組み >

- ・産品戦略（松浦の極み）
- ・福岡都市圏交流促進基本計画
- ・農業振興地域整備計画
- ・教育振興基本計画
- ・都市計画マスタープラン
- ・空家等対策計画
- ・観光地づくり実施計画
- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略

誇り 1

地域内経済循環と市外需要の獲得を推進します

誇り 2

世界に注目される水中遺跡を守り伝えます

(3) 仕事をつくるまち



仕1

将来の活力と魅力あるまちづくりの取り組みを、市民の方々と共に行います

仕1

新商品開発や商品のブランド化、設備投資の支援などを行い、企業を強くし、たくさんの方が働くまちにします

仕1

松浦魚市場において水産物の鮮度保持や衛生管理の取り組みを進め輸出促進を図るとともに、一般消費者に広く認知していただけるよう開かれた魚市場を目指します

仕1

松浦市水産加工団地において松浦魚市場を核とした水産基地としての機能強化を図っていきます

仕1

漁業者等が行う種苗放流や藻場再生の取り組みを支援し豊かな漁場生産を推進します

仕1

漁業者が安心して養殖業を営めるよう、漁協や養殖業者、県等と連携し赤潮対策に取り組みます

仕1

農業の担い手、新規就農者の育成・確保に力を入れます

仕1

整備された優良な農地を有効に活用するため、地域での話し合いを進めていきます

仕1

漁協や漁業者、地元流通業者などが行う販売促進や消費拡大イベント等を支援し魚食普及を推進します

仕1

大消費地のニーズ等に応じた商品作りと付加価値向上や輸出拡大の取り組みを支援します

仕1

森林の整備と木材の利用を促進します

仕1

付加価値の高い農作物の作付けを推進します

実施計画

仕1

安全・安心な工業用水を安定供給します

仕1

誰もが安心して創業（起業）できるまちにします

仕2

地場企業の魅力について地域内・外へ情報を発信することにより、就業機会を創出し若者の地元定着を増やします

＜具体的計画＞

- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・都市計画マスタープラン
- ・農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想
- ・農業振興地域整備計画
- ・創業支援等事業計画
- ・産業振興ビジョン
- ・工業用水道事業経営戦略
- ・森林整備計画

仕1

漁業者の経営力強化や収益性向上のため経営改善計画の策定・実行及び経営の多角化への支援を行います

仕2

浜や地域の魅力を発信するとともに新規就業者の受入れ態勢の強化や研修の充実を図り漁業就業者の確保に努めます

仕2

新たな雇用の場を創出します

実施計画

(4) 未来へ続くまち

未1

安全な妊娠・出産の環境づくりと育児不安の軽減、子どもの疾病の予防に注視した母子保健対策が充実したまちにします

未1

移住に関する相談、受け入れ態勢を整え、就業支援なども行い、移住希望者に選ばれるまちにします

未1

市が所有している住宅を適切に管理します

未1

将来の快適な生活のための都市基盤整備の取り組みを、市民の方々と共に行います

未1

将来の自然環境と調和したまちづくりの取り組みを、市民の方々と共に行います

未1

地元商店と連携して地域振興に取り組み、域内消費の活性化を図ります

未2

地域の宝として未来を担う子どもたちを育むために、学校・家庭・地域が連携・協働できるまちをつくります

未2

市内の企業のPRや雇用・就業に対する支援を行い、若者が住みたいと思えるまちにします

< 具体的計画 >

- ・子ども・子育て支援事業計画
- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・公営住宅等長寿命化計画
- ・都市計画マスタープラン
- ・教育振興基本計画
- ・景観計画



実施計画

(5) 安心、幸せのまち

安1

思いやって、支え合って、自分らしくいきいきと過ごせるよう男女共同参画を推進します

安1

温もりと心の豊かさが実感できる人権が尊重されるまちを目指します

安1

健康づくり活動や自主防災組織設立に対する支援を行い、皆が安心して暮らせるまちにします

安1

市外医療機関と連携してドクターヘリの活用など緊急時においても必要な医療を受けられるまちにします

安1

生きることの包括的な支援を推進し、自分や家族、周りの人、全ての人の命を大切にできるまちを目指します

安1

健全な食生活を送るための支援を行い、健やかに暮らせるまちにします

安1

人類の生存基盤に関わる最も重要な環境問題である地球温暖化に対し、地域に即した地球温暖化対策に取り組み、環境にやさしいまちづくりを目指します

安1

高齢になっても住みなれた地域で自分らしい暮らしを続けることができるまちにします

安1

文化芸術活動の充実を図ります

安1

健康で活力ある市民を育てる体育・スポーツの振興を図ります

安1

資源ごみ(紙類)の再利用や生ごみを再生利用し、たい肥化処理を実施することで環境にやさしいまちを目指します

安1

支援が必要な家庭に対して、適切な支援ができるまちにします

安1

消防活動に必要な整備を図り、皆が安心して暮らせるまちにします

安1

救急体制の充実を目指し、皆が安心して暮らせるまちにします

実施計画

(5) 安心、幸せのまち



安1

健康づくりのための取り組みを行い、健康で安心して暮らせるまちにします

安1

地域の支え合いと助け合いにより、温もりと安心にあふれたまちにします

安2

老朽化する市道を計画的に維持管理します

安2

産業や生活の基盤を支える道路の整備を推進します

安1

障害のある人が生きがいややりがいを持って安心して暮らすことができるまちにします

安1

障害のある人が自立して社会参加できるまちにします

安2

将来の中心市街地におけるにぎわいづくりの取り組みを、市民の方々と共に行います

安2

安全、安心な通学路の整備を推進します

安2

自然災害に耐え得るものとするため、道路・河川の整備・更新を推進します

安1

誰もが便利に移動できる、持続可能な公共交通ネットワークを実現します

安1

新型インフルエンザ等の感染拡大を可能な限り抑制し、市民の健康を守り、安全・安心を確保するまちにします

安2

高齢者や女性にとっても安心して働くことができる漁港・漁村の環境を整えるとともに既存施設の老朽化対策を計画的に行い長寿命化を図っていきます

安2

高速なインターネット環境の整備により、市民が等しく情報化社会の恩恵を受けられるまちにします

＜具体的計画＞

- ・男女共同参画計画
- ・人権教育・啓発基本計画
- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略
- ・自殺対策行動計画
- ・食育推進計画
- ・地球温暖化対策行動計画
- ・介護保険事業計画・高齢者福祉計画
- ・教育振興基本計画
- ・一般廃棄物処理基本計画
- ・消防・救急体制の充実計画
- ・健康増進計画
- ・地域福祉計画
- ・障害者計画
- ・障害福祉計画・障害児福祉計画
- ・地域公共交通計画
- ・新型インフルエンザ等対策行動計画
- ・水道ビジョン
- ・水道事業経営戦略
- ・公共下水道全体計画
- ・下水道事業経営戦略
- ・漁業集落排水事業経営戦略
- ・災害廃棄物処理計画
- ・再生可能エネルギー導入推進計画

安1

大規模災害発生時の災害廃棄物を迅速かつ適正な処理を実施することで、緊急時においても速やかに快適に暮らせるまちを目指します

安1

環境をきれいにします

安1

安全・安心な「水」を作ります

安2

公共施設等の計画的な維持管理を行い、安全で暮らしやすいまちにします

安2

地震に強い建物づくりを応援します

安2

災害に強く、丈夫で長持ちする学校にします

安2

地籍調査を推進します

安2

防災に関する組織、動員、気象警報の伝達、災害情報の収集及び伝達、避難、水防、消防等の災害応急対策計画の実効性を高めます

安2

災害危険地域の調査把握、防災施設及び物資等の整備、防災教育に取り組みます

安2

自主防災組織の設立を促進します

＜具体的計画＞

- ・地域防災計画
- ・情報通信基盤整備計画
- ・子ども・子育て支援事業計画
- ・都市計画マスタープラン
- ・建築物の耐震改修促進計画
- ・公共施設等総合管理計画
- ・過疎地域持続的発展計画
- ・国土強靱化地域計画
- ・通学路交通安全プログラム

実施計画

実施計画

(6) 皆でチャレンジするまち

比
目 1

住民、企業、教育機関、行政などが集える場をつくります



比
目 1

将来の人と人が交流する
コミュニティづくりの取り組みを
市民の方々と共に行います

比
目 2

チャレンジできる
環境づくりを行います

比
目 3

対話によるまちづくりを
行います

比
目 3

対話によるまちづくりが進む
ための、人づくり、環境づくり
を行います

＜具体的計画＞
・都市計画マスタープラン
・まち・ひと・しごと創生総合戦略
・協働によるまちづくり指針

以上(1)から(6)に掲載してある実施計画は、今の段階で計画されているものです。この先、基本構想・基本計画に基づいて、新しい計画も生まれてくるのが想定されます。なお、総合計画第2版発行に併せて計画の時点修正を行いました。

総合計画策定プロセス

- ①松浦未来会議 全4回
- ②松浦市立小中学校アンケート
(2018年度 小学5・6年生、中学1・2・3年生)
- ③地域版未来会議 全8回
- ④市役所未来会議 全3回
- ⑤まちなかインタビュー 全41回
- ⑥総合計画審議会 全6回
- ⑦ワンデイミーティング

策定にご協力いただいた審議委員の皆様
(五十音順、敬称略)

審議委員から一言

- 荒木 直子 (あらき なおこ)
- 石田 聖 (いしだ さとし) 会長
- 稲沢 文員 (いなざわ ふみかず)
- 川田 美由紀 (かわだ みゆき)
- 川浪 剛人 (かわなみ たけひと)
- 未永 徳平 (すえなが とくへい)
- 辻田 直太郎 (つじた なおたろう)
- 林 太陽 (はやし たいよう)
- 前田 公子 (まえだ きみこ)
- 松尾 秀平 (まつお しゅうへい)
- 松下 英俊 (まつした ひでとし)
- 宮田 悟史 (みやだ さとし) 副会長
- 山口 将仁 (やまぐち まさひと)
- 米山 眞理 (よねやま まり)
- 渡邊 勝美 (わたなべ かつみ)

・総合計画は策定して終わりではありません。まちの未来を描き実現していく主人公、その恩恵を被るのは未来の松浦市民(みんな)です。困難な時代にこそ、市民一人ひとりが「自分ごと」として総合計画を活用し、まちづくりの原動力にしてほしいと願っています。

・この総合計画にはたくさんの人の想いとアイデアが詰まっていて、これからの10年が何かの転換点になりそうな気がしています。

・多くの市民の声を直接聴かれ、否定せず全てを拾いあげ、そこから生まれた思いを計画として練られた、その作業の一部に携われたことに感動し感謝します。

・私も含め、未来会議に参加されたのべ300人近い方々のご意見ご要望を、出来る限り実現させたいという思いで総合計画会議へ臨みました。より多くの方に手に取って読んでいただけるよう願っております。

・市役所がワークショップ形式の話し合いをしていることを知りませんでした。参加できて大変楽しかったです。市民の皆さんが興味を持って参加されると、もっと良い話し合いになるのではないかと思います。

・まずは故郷を考える機会と出会いに感謝します。市民参加で創った松浦市総合計画が夢物語で終わらず男性も女性も高齢者も子どもも社会的に弱い立場にいる人もすべての市民が幸福を感じるまちとなることを願います。

・松浦未来会議から審議会まで、多くの市民が参加して作られた総合計画。行政に任せるだけでなく、市民一人ひとりが住みよいまちにする為に何を担うのか。後は市民みんながまちづくりの当事者としてこの計画を活かすだけ。

・松浦のために動く人達がたくさんいて、それが繋がったのは、未来会議で人と人との繋がりができて、対話が増えたからだだと思います。やはり、魅力的な街は人と人の繋がりが豊かな環境なのだと思います。これからの松浦が楽しみです。

※この本に書かれている言葉や表現は未来会議で出た市民との対話やインタビューを通じて集まった声をもとに作成しています。

松浦市総合計画(第2版)2022年3月発行 長崎県松浦市 〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地

TEL:0956-72-1111 FAX:0956-72-1115 E-mail:seisaku@city.matsuura.lg.jp 編集 松浦市政企画課